

インフルエンザワクチンの予防接種を受けられる方へ

※インフルエンザの受付時間 午前9:00~11:00 午後18:00~19:00

〈ワクチンの効果と副反応〉

ワクチンの接種により、インフルエンザ感染を予防したり、感染しても症状が軽くすみます。そのため、インフルエンザによる重症化や死亡を予防する効果が期待されます。

ワクチンの接種後は、接種した部位が赤くなったり、硬くなったりすることがありますが、通常2~3日で消失します。発熱や頭痛、悪寒、倦怠感などの症状が見られることもあります。また、非常にまれですが、ショック、アナフィラキシー様症状（じんましん、呼吸困難など）やけいれん、肝機能障害、喘息発作などの重大な副反応が見られることがありますので、異常な症状が出た場合は、速やかにお医者さんの診察を受けてください。

〈予防接種を受ける時の注意〉

- ①インフルエンザワクチンの必要性や副反応について不明な点がある場合は、予防接種を受ける前にお医者さんに相談しましょう。
- ②受ける前日は入浴（またはシャワー）をして、身体を清潔にしましょう。
- ③当日は体調を良く観察して、普段と変わったところのない事を確認してください。
- ④清潔な着衣をつけましょう
- ⑤予診票はお医者さんへの大切な情報です。正確に記入するようにしましょう。
- ⑥予防接種を受ける方がお子さんの場合、母子手帳を持っていきましょう。

〈予防接種を受けることができない人〉

- ①明らかに発熱のある人（37.5℃を超える人）
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかなる人
- ③過去にインフルエンザワクチンに含まれる成分で、アナフィラキシーを起こしたことがある人（他の医薬品投与でアナフィラキシーを起こしたことがある人は、予防接種を受ける前にお医者さんへその旨を伝え、判断を仰いでください）
- ④その他、お医者さんが予防接種を受けることが不相当と判断した人

〈予防接種を受ける際に、お医者さんと良く相談しなくてはならない人〉

- ①心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気などの人
- ②発育が遅く、お医者さんや保健師さんの指導を継続して受けている人
- ③カゼなどの引きはじめと思われる人
- ④前回の予防接種を受けたときに、2日以内に発熱、発疹、じんましんなどのアレルギーを疑う異常がみられた人
- ⑤薬の投与または食事（鶏卵、鶏肉など）で皮膚に発疹が出たり、体に異常をきたしたことがある人
- ⑥今までにけいれんを起こしたことがある人
- ⑦過去に本人や近親者で先天性免疫不全と判断されたことがある人
- ⑧家族、遊び友達、クラスメートのあいだに麻疹（はしか）、風しん、おたふくかぜ、水痘（みずぼうそう）などの病気が流行しているときで、まだその病気にかかったことがない人
- ⑨妊娠の可能性のある人
- ⑩気管支喘息のある人

〈予防接種を受けたあとの注意〉

- ①接種後30分間は病院にいるなどして様子を観察し、アレルギー反応などあればお医者さんとすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- ②接種後24時間は、副反応の出現に注意しましょう。
- ③接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
- ④接種当日は接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。ただし、はげしい運動や大量の飲酒は避けましょう。
- ⑤高熱やけいれんなどの異常な症状が出た場合は、速やかにお医者さんの診察を受けてください。

医療機関名

〒558-0004
大阪市住吉区長居東4-11-8
上野クリニック
Tel:06-6609-1650